

2007/01/11

第5回ハンドボールコーチング研究会のご案内

ハンドボールコーチング研究会
事務局担当 平岡 秀雄

ハンドボールコーチング研究会も5回を迎えました。昨年は女子監督バウアー氏を含む多くの発表を得て盛況となりましたが、時間が大幅に超過してしまいました。今年には協会常務理事 村松先生の協力を得て、会場を駒澤大学に移し、2日間に渡って開催するようにしました。

発表時間を10分とし、5分の質疑応答時間を設けます。時間的にはかなりのゆとりが出来る予定です。多くの参加・発表を期待しています。また、今年から参加費を2,000円から3,000円に値上げさせていただきました。ただし、ハンドボールコーチング研究会を経た研究論文が掲載されます「ハンドボール研究」最新号(¥1,260)を無料配布しますのでご容赦ください。

本研究会の成果が、日本ハンドボール界の発展に寄与できるよう、皆様のご参加とご協力を期待いたします。

追伸) 研究会で発表された方は、本年4月末締め切りの「ハンドボール研究」にも掲載可能です。発表者がその内容を精査し、投稿されることを期待します。

投稿希望の場合、至急平岡までお知らせください

投稿期限：2007年4月末日

投稿先：ハンドボールコーチング研究会事務局

第5回ハンドボールコーチング研究会 大会要項

- 1、大会期日：2007年3月17日（土）、18日（日） 9時～12時
*3月17、18日 午後には、日本リーグプレーオフが開催されます。
- 2、大会場所：東京 [駒澤大学](#) 154-8525 世田谷区駒沢 1-23-1
電話 大学：03-3418-9111 村松先生：080-1234-6050
- 3、大会参加資格
本大会への参加・発表は、原則として（財）日本ハンドボール協会に所属・登録をしたものとしていますが、ハンドボールの発展に努力する者であれば、研究部会の同意を得て参加・発表できます。参加・発表に際して必要な実費は参加・発表者が負担することとします。
- 4、参加者・発表者採用の決定
大会参加・発表の採用・不採用の決定は、参加希望者からの参加申請書をもとに、（財）日本ハンドボール協会指導委員会に設置された研究部会事務局で行い、不採用の場合本人に通知します。
- 5、発表時間
発表：10分 質疑応答：5分
- 6、参加申請書、発表抄録の送付先と期限
送付先：hiraoka@tsc.u-tokai.ac.jp
 - * メール送信の際の件名に「研究会参加申請書」を、また送信者名をご記入戴き、「添付資料」で平岡まで送信してください。
 - * メールでの送信以外は、下記住所宛て送付して下さい。
〒259-1292 神奈川県平塚市北金目1117 東海大学体育学部
平岡秀雄（ハンドボール研究会事務局）大会参加申請書送付締め切り期日：2007年2月10日（土）
- 7、研究会用抄録とその内容
研究会で発表を希望するものは、抄録を作成し2月25日（日）までに事務局へ提出してください。抄録の内容は、ハンドボールに関する原著論文、実践研究、事例報告、研究資料等に準じた内容で未発表のものとしてします。研究の本文は「ハンドボール研究」に掲載できます。
- 8、大会参加費用
コーチング研究会大会参加費 3,000円を、大会当日に徴収します。大会に参加できない会員で会員登録を希望する方は、事務局宛、現金書留にて3,000円を送付してください。会場費、大会抄録作成費、ハンドボール研究（¥1,260）、郵送料など、研究会の運営に使います。
- 9、大会抄録の送付
大会に参加されない研究会会員には大会抄録・ハンドボール研究を送付いたします。大会参加者には、大会当日に抄録・ハンドボール研究を配布します。
- 10、研究会入会・大会申請書
別紙をご利用ください。[申込書ファイル（エクセル版）](#)
- 11、宿泊：「[ホテル サーフ](#)」に、20名分の部屋を確保してあります。希望者は、研究会参加申し込み用紙のサーブホテル希望欄に丸印をつけて送付してください。
1泊 朝食付き 9,800円となります。（担当：ナツハラ様）
住所：〒153-0044 東京都目黒区大橋2-24-4
電話：03-3795-6600 FAX：03-3795-1023 交通：田園都市線 池尻大橋徒歩1分

ご不明な点は下記へお問い合わせください。
ハンドボール研究会事務担当 舍利弗学（学校法人福島高等学校）
E-mail:manabu@ag8.mopera.ne.jp TEL:090-3147-4978（携帯）

「ハンドボールコーチング研究会抄録」の作成要綱

- 1、 本誌への投稿は、原則として（財）日本ハンドボール協会に所属・登録をしたものとするが、ハンドボールの発展に努力する者であれば、研究部会の同意を得て投稿できる。投稿に際して必要な実費は著者が負担する。
- 2、 原稿の掲載可否及び掲載時機は、本編集員会で決定する。
- 3、 投稿内容は、ハンドボールの原著論文、実践研究、事例報告、研究資料で未発表のものとする。
- 4、 原稿は、原則としてワードプロセッサで作成するものとし、A4判横書き、44字44行（MS明朝、フォントサイズ10.5）とする。1行目中央に研究テーマ、2行目中央に著者名、所属先を記述する。3行目は空白とし、4行目左詰めでキーワードを3語記述し、本文は4行目からとする。
- 5、 研究テーマ、著者名はフォント12とし、研究テーマについては和文、英文とも太字で表記する。
- 6、 ひらがな現代かなづかいとし、外国語をかな書きにする場合はカタカナにて表記する。
- 7、 原稿は、原則として1篇につき、図表を含めて刷り上り2ページ以内とする。本文4行目以降は2段組（資料参照）とする。
- 8、 図中の文字や数字、写真は直接印刷できるよう、きれいにはっきりとしたものを用いる。図や表には、それぞれに通し番号とタイトルをつける。
- 9、 本文中の文献の記載は、著者と片カッコでの数字とする。文献リストは本文の最後に片カッコで示した文献順に、著者名（発行年）、論文名、誌名、巻：ページの順に記述する。
- 10、 提出する原稿はオリジナル原稿1部と、著者名、所属機関、謝辞を削除したコピー1部及びPC系パソコンで作成したCD1枚とする。ただし、メールに添付し事務局に送信することも可能で
す。
- 11、 本誌に掲載された論文の著作権は、編集委員会に帰属する。
- 12、 投稿抄録は簡易書留で下記に送付する。

〒259-1292 神奈川県平塚市北金目1117 東海大学体育学部内

財)日本ハンドボール協会指導委員会 研究部会(仮)

担当 平岡秀雄

または、上記メールアドレスに送信する。

13 大会抄録記入例

ハンドボールの戦術に関する比較研究

小泉純一郎（自民大学） 田中まきこ（新潟交通大学）

キーワード：ハンドボール、戦術、比較研究

22字

空白

22字

